

待機児童解消アクションプラン

平成29年2月
改訂版(案)

本市では、平成28年4月、平成31年4月までの3年間に実施する主な保育所整備等の施策を待機児童解消アクションプランとしてまとめました。これにより、約2,150人分の保育枠を確保し、保育の質を低下させることなく待機児童の解消を目指して取り組んでいます。

平成29年2月、現状を踏まえより実効性を高めるため、方策の一部を見直しました。これにより現在2,163人分の保育枠の増を見込み取組を進めています。

《3種の方策と確保見込》

【A 保育の受け皿の拡大】

Aによる確保見込→1,252名

【B 認定子ども園移行促進、その他】

Bによる確保見込→911名

【C 保育人材確保】

※各方策に付したA～Cは、アクションプランにおける3種の方策を示し、その取組により見込まれる保育枠の増を()書きしています。

緊急に実施する方策

[平成28年(2016年)10月までに]

A 私立保育所増築による定員増(40名)

A 民間事業者による小規模保育事業所の設置(164名)

C 私立保育所等の保育士確保に係る支援

C ハローワーク等とのタイアップによる保育士確保策の実施

短期的な方策

[平成29年(2017年)4月までに]

A 高野台小学校敷地内保育施設の設置(60名※1)

A 青葉丘北・江坂町5丁目での私立保育所の開設(140名)

A 民間事業者による小規模保育事業所の設置(168名)

B 認定子ども園吹田第一・吹田南幼稚園の設置(90名)

B 私立幼稚園の長時間預かり充実に向けた市独自の支援策創設 [平成29年度予算へ提案予定]※2 **New**

C 私立保育所等の保育士定着を図る支援策拡充※3 [平成29年度予算へ提案予定] ※2 **New**

※1 高野台小学校敷地内保育施設は、南千里市民プール跡地の一部を活用した私立保育所に接続させ、認可保育所として運営を目指します。そのため、保育枠の確保は両施設あわせて120名となります。

※2 平成29年度予算への計上により、平成30年4月からその効果を見込みます。

※3 支援策の拡充として、保育士宿舍借上支援事業の年限延長と、2人目のフリー保育士配置の助成を予定しています。

中期的な方策

[平成31年(2019年)4月までに]

A 南千里庁舎敷地の一部を活用した私立保育所の設置(120名)[平成30年(2018年)4月開設予定]

A 南千里市民プール跡地の一部を活用した私立保育所の設置(120名※1)[平成31年4月開設予定]

A 千里山虹が丘の民間開発に伴う私立保育所の設置(約120名)[平成30年4月開設予定]

A 民間事業者による小規模保育事業所の設置(約110名)

A 私立保育所の増改築等による定員増(約30名)[平成30年、平成31年4月増員予定] **New**

A 整備不足地域への私立保育所の設置追加(約240名)[平成31年4月までに開設予定] **New**

B 認定子ども園岸部第一・豊津第一・千里第二・山田第一・山田第三幼稚園の設置(225名)

B 私立幼稚園の認定子ども園移行(120名)[平成30年、平成31年4月開設予定] **New**

B 私立幼稚園の長時間預かり充実に向けた市独自の支援策実施※2(約476名) **New**

C 私立保育所等の保育士定着を図る支援策拡充 **New**